

愛知県・豊田少年少女発明クラブ活動報告

(2016. 06. 22)

豊田少年少女発明クラブが2016 OM世界決勝大会(5月28日、アイオワ州立大学)で「ラナトラ ファスカ賞」を受賞。

※OM世界決勝大会(頭脳オリンピック)



豊田少年少女発明クラブの中学2年生7人が、5月26日～29日までアメリカのアイオワ州立大学で開催されたOM世界決勝大会に出場し、電磁石を使った装置の独創性が評価され、800チーム中5チームに贈られた「ラナトラ・ファスカ賞」を受賞しました。

[参考]

Ranatra Fusca Creativity Award (ラナトラ・ファスカ賞)

ラナトラ・ファスカ賞は、OMの原点ともいべき賞で、その基本精神を最もよく表現したチームまたは個人に与えられます。問題解決の過程で、突出した独創性や創造性を評価します。OM大会では、すべての評価観点をうまくクリアすることはもちろんですが、それ以外にも素晴らしい独創性や創造性を評価します。独創性や創造性を求めれば時にリスクをとることにもなりかねませんが、そういったことを覚悟して挑戦してみることに価値を見出しています。この賞は、1981年から始まり、楯は表彰式の際に1位、2位、3位のトロフィーと同じように会場に飾られます。

